

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	20	施設に来訪されるご家族様が少なくなってきており、繋がりを保つ機会が減ってきている。	来訪の頻度に関わらず、すべての入居者様、ご家族様との関わりを増やしていく。	・請求書等の配布に合わせて、お写真にコメントを添えてお渡しさせて頂く。 。次月の食事メニュー表をお渡しする。	6ヶ月
2	40 48	午後の活動機会が少なく、レクリエーションや外出の回数が減っている。	個々に合わせたレクリエーションの提供や、外出の機会を増やしていく。	・認知症の症状に合わせたレクリエーションを学び、実践する。 ・近場の公園等に出向き、買い物も含めて気分転換の機会を持つ。	6ヶ月
3	35	年2回の避難訓練を行っているが、施設職員、入居者様だけの参加が中心であり、地域との協力体制が不十分である。	地域との繋がりを深めていくことにより、緊急時の助け合いが少しでもスムーズになるようにする。	・運営推進会議にて、自然災害についての話し合いを継続的に行い、意識を高める。 ・避難訓練に外部の方をお招きする。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。